

舞鶴版マザーズジョブカフェ推進事業【舞鶴市】

個別事業費	4,121 千円
交付金額	2,055 千円

地域の実情と課題

事業所においては、男女が活躍できるよう働き方改革を進めることの必要性は認識しているが、人材不足に悩む中小企業が多く、「働き方改革」を推進するマンパワーや余力が不足しているとともにまだまだその必要性が十分認識されていない。また、転勤族の多いまち・舞鶴ならではの課題として、夫の転勤に伴いキャリアを断念せざるを得ない女性や、働きたいと考えていても数年で舞鶴を離れてしまうという理由から地元企業で採用されにくい現状もあり、女性活躍の障壁となっている。

目的・目標

子育て・転勤などの理由からキャリアを断念した女性を支援するため、就労の動機づけとなる研修など（目標：3回→2回開催）を開催。また令和4年度に実施した、働く上でのボトルネックやどのような雇用条件なら働けるか等の調査結果をもとに、企業側に対し、人材不足解消を切り口とした、子育て中の女性等を新たな戦力として採用することを考えるセミナーとワークショップ（目標：3回→1回開催）を実施し、働きたい女性と人材不足に悩む事業所とのマッチングに向けた取組を実施。

事業の特徴

子育て・転勤などを理由にキャリアを断念した女性たちがまた社会で活躍できるよう、「雇用マッチング支援」という意識啓発を超えた実践的な方法で、働きたい女性と人材不足に悩む事業所のミスマッチ解消に向けた取組を実施した。

連携団体

子育て支援団体、女性団体
京都府（男女共同参画課、北京都ジョブパーク）

事業の効果

女性らを対象としたセミナーでは、子育てや生涯に必要なお金の基礎知識に関する学びを通して、就労、また、扶養を超えて働くことや副業を始めることへの動機づけとなった。企業に対するセミナーでは、人材不足解消のための採用課題の整理やポイントについての学びやワークショップを通して、採用時に注力するターゲットとして女性を意識するよう共有できた。

今後の課題

事業所、女性らともに、取組の重要性について一定認識が浸透した中で、意識啓発を超え、それぞれの具体的な成果をあげるための取組が必要であるため、女性らに対しては引き続き、学び直しや就労を見据えたスキル習得のための研修を実施。また、事業所に対しては、女性らの雇用に向けた環境整備や求人募集などに関するセミナー等の開催を通じ、雇用の実現に向け、引き続き取り組みを進める。

事業の概要

●人材不足の打ち手会議

- …市内事業所の意識啓発と、具体的な取組への移行を促すことを目的に、女性たちが求める働き方の共有や、採用戦略について学び、具体的な「打ち手」を考えるワークショップを開催。人材不足解消のための採用課題の整理やポイントについての学びやワークショップを通して、採用時に注力するターゲットとして女性を意識するよう共有した。



●ママのためのお金の講座

- …子育てや生涯に必要なお金の基礎知識について学ぶセミナーを開催。お金の基礎知識に関する学びを通して、就労、また、扶養を超えて働くことや、副業を始めることへの動機づけとした。



●託児付きコワーキングスペース(交付金対象経費外)(2多様なデジタル人材育成と共通)

- …母親らが、就労活動や自分のスキルを活かした活動や、勉強の時間などを確保することを目的に託を実施。